



DOCOMO TEAM DANDELION RACING

Team Release

決勝レポート

2024/11/10 Rd-9 鈴鹿サーキット

天候：曇り 気温：20℃ 出走台数：21台

観客数：9日(土)16,000人 10日(日)19,000人 合計35,000人

2024 シーズン最終第7大会 JAF グランプリ。

土曜日の Rd8 を太田選手が初のポール to ウィン、牧野選手も 3 位のダブル表彰台で終えダブルタイトル獲得の可能性を残して臨んだ Rd9 の予選では、太田選手はフロントロウ 2 位となったが、牧野選手は 10 位に沈み、ライバル坪井選手とのポイント差は 19.5 ポイントに拡大。牧野選手のタイトル獲得条件は厳しくなったが、優勝を目指してスタートの時を迎える。

最前列 2 番グリッドスタートの太田選手は、素晴らしいスタートダッシュを見せトップで 1 コーナーへ。

牧野選手もポジションを一つ上げ、9 番手でオープニングラップを周回する。

太田選手はまるで予選のようなスーパーラップを連発しベストタイムを更新しながら 2 番手坪井選手を引き離す。

集団の中でペースを上げられない牧野選手。チームはクリーンエアでのタイムアップを狙い 11 周目を終えたところでピットに呼ぶ。

同じタイミングで 2 番手を走る坪井選手がピットに入ると、これに反応してチームは翌周に太田選手をピットへ。チームは 5 秒台の素晴らしいタイヤ交換作業で坪井選手の前でコースへ戻すが、すでにタイヤの温まった坪井選手にギャップを詰められる場面も。太田選手は絶妙のラインでポジションを守ると、そこから予選モードのスーパーラップで後続を寄付けず、落ち着いてレースペースをコントロールし Rd8 に続き 2 連勝となるトップチェッカー。

牧野選手は 7 番手まで順位を上げ、前を走る山本選手にプレッシャーをかけ続けるが攻略ならず、最終周にはタイヤのフレッシュな岩佐選手を押さえきれず 8 位フィニッシュ。

野尻選手が 4 位に入りポイントを獲得したことで、牧野選手はドライバーランキング 3 位で 2024 シーズンを終えた。



DOCOMO TEAM DANDELION RACING Team Release

5：牧野任祐選手 8位 2024年ドライバーランキング 3位

今シーズンは Rd2 オートポリスでの自身初優勝をきっかけに、コンスタントにポイントを重ねることができ、2勝をあげて最終戦までドライバータイトル争いが出来たことは何よりの成果でした。スーパーフォーミュラにおける自身ベストのランキング 3位を獲得できましたが、チャンピオンを目指していただけに最終戦での結果は悔しい気持ちでいっぱいです。

太田選手の 2連勝もあり、チームタイトルを獲得できたことで、DOCOMO TEAM DANDELION RACING のチーム力を証明出来ましたし、チーム一丸となって目指した目標に貢献できたことはとても嬉しく思います。

来シーズンのダブルタイトルを目標に、今シーズンの検証と対策を進め、さらに強くなれるよう前進します。

今シーズン、熱い応援をいただいた ファン、スポンサーの皆様、最高の環境を準備してくれたチームに感謝しています。

6：太田格之進選手 優勝 2024年ドライバーランキング 4位

スタート勝負、絶対に勝つ、と集中して臨みました。

スタートはうまくいって首位となってからは、自分のペースが良くて上手くレースコントロールできました。

車は昨日に引き続き最高で、戦略もピット作業もよく、すべてが整った結果でした。

シーズン前半はトラブルなどで速さを結果につなげられない状況もありましたが、チームは常に最高のコンディションを準備すべく努力してくれ、その結果が最終大会 2連勝の結果に表れたと思います。

来年は開幕からしっかりと戦いチャンピオン争いが出来るように、さらに速く、強くなります。1年間常に全力で臨んできました。来季も皆様の声援をお願いします。

ありがとうございました。

DOCOMO TEAM DANDELION RACING

2024 シリーズ チームチャンピオン